



大久保中だより 7月号

さいたま市桜区五関282 Tel 048-852-3554 Fax 840-1430 令和8年度

人として

校長 横溝 佳昭

AI[Copilot]に、「中学校からいじめをなくす方法を教えて」と尋ねてみました。

Copilot: 中学校からいじめを完全になくすのは簡単ではありませんが、大きく減らすことは可能です。ポイントは「学校全体で取り組むこと」と「早期発見・早期対応」です。いじめは「個人の問題」ではなく環境の問題。放置すると必ず悪化する小さな兆候を見逃さないことが重要。(以下、回答された内容から項目のみを掲載します) ①教師の関わり方…安心できるクラスをつくる・日常的な観察・すぐに対応 ②クラスづくり…定期的な話し合い(道徳・学級活動)・役割を持たせる・グループの固定を避ける ③相談しやすい環境づくり ④学校全体での取り組み ⑤SNS・スマホ対策 ★実は一番大事なことは、「傍観者」を減らすこと。傍観者が動けばいじめは止まる。「止めなくてもいい、先生に知らせるだけでいい」、「笑わないだけでも助けになる」(以上抜粋)

次に、「中学校からいじめがなくなる理由を教えて」と尋ねてみました。

Copilot: 中学校からいじめがなくなる理由は、1つではなくいくつもの要因が重なっていると考えられています。(以下、回答された項目のみを掲載します) ①思春期特有の心の不安定さ ②人間関係が複雑になる ③同調圧力(空気を読む文化) ④学校が閉鎖的な環境である ⑤ストレスのはけ口として起こる ⑥SNSやネットいじめの増加 ⑦学校の対策が十分に機能していない場合がある ⑧いじめは「誰にでも起こり得る」(以上抜粋)

本市では6月を「いじめ撲滅強化月間」として全市立学校でいじめの未然防止・撲滅に向けた取組を行います。本校でも、①いじめ撲滅に向けたスローガンづくり ②生徒会によるいじめ撲滅キャンペーン ③校長講話等によるメッセージの発信 ④学級でのいじめ撲滅学習・アンケートの実施 ⑤いじめの未然防止に向けた教職員研修に取り組みました。

1-1 一致団結 広げていこう 笑顔の輪 ～みんな違って みんないい～

1-2 みんな笑顔 明日も楽しい 思いやりができるクラス

1-3 一人ひとりの個性を尊重し認め合う勇気を大切に

2-1 フラックハートをふきとばせ ポカポカハートを手に入れろ 2026大久保中

2-2 毎日楽しすぎて いじめをするほど暇じゃない

いじめ撲滅学級スローガン

2-3 手をさしのべて みんなが笑える きずなの中へ

3-1 今日、好きになりました。～個性豊かなアイスフレーバー編～

3-2 気づいてよ いじりといじめは 紙一重

3-3 We are friends 俺たちなに え? チーム友達

5 組 守ろうよ いじめはダメダメ いいクラス

いじめが深刻な社会問題として取り上げられるようになってから久しくなりますが、依然撲滅には至っておりません。学校をはじめ社会に生きる一人ひとりが正しい人権感覚・意識を持ち続けることが大切です。個人の価値観の多様化が推奨される時代であっても、人として安全で豊かに生きる権利は何者にも侵害されてはいけなものです。AIの「いじめをなくす方法やいじめがなくなる理由」は、回答としてはとてもよくまとまっていますが情報だけでは何の意味も持ちません。いじめに対する正しい知識を学ぶ中で「まごころ・想像力・思いやり」の大切さを一層高めて欲しいと思います。AIは「正しく答える」ことを得意としますが、人間は「なぜそれが大切なのかを感じる」ことができます。各ご家庭においても“真心”に触れた団欒の場をお願いいたします。